

「自主、自立、自信」子供のやればできるを応援する学校づくり

新年度がスタート



植柳小スローガン 「やればできる！」

4月8日（火）に就任式と始業式、翌日の9日（火）には31名の新一年生を迎えて入学式を

本校は明治7年の開校以来、大正、昭和、平成、令和と激動の時代を過ごす中、大勢の卒業生に見守られ伝統を築き上げてきた歴史と伝統ある学校です。本校がこれまで充実した教育活動を進めることができましたのも、ひとえに保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援のおかげです。本校の校訓であります「うつくしく やさしくたくましく かしこく」育てるには今後も保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力が必要です。学校の主役である子どもたちの成長を第一に考え、教職

目標を決めよう



員一丸となつて全力で取り組んで参ります。一年間どうぞよろしくお願ひいたします。

R7. 4月10日発行
文責：校長

【職員紹介】 敬称略
校長 園田泰男（文政）
教頭 永松由紀子
一年一組 小原優実
二年一組 吉川翔
二年二組 安井誠
三年一組 久保田英之
三年二組 寺川愛楓（新採）

返しながら、「できた！」といふ達成感を持たせ自信につなげたいと考えています。粘り強く頑張る姿勢は、物事がうまくいくてもいかなくとも、困難を乗り越えるエネルギーとなつて将来の自分を支える力になると信じているからです。

- ◆新しい学年の始まりにあわせてしっかり目標を立てましょう。
- ◆目標を達成するために何をするかをしっかり決めましょう。
- ◆目標の達成に向けてあきらめずに努力し続けていきましょう。

くれて嬉しく思いました。始業式では、大谷翔平選手が高校時代に考えた目標の立て方を紹介し、次のような話をしました。

八代の近くに住んでいます。マラソン歴は30年で、シーズンに2、3回大会に参加しています。夕方の1時間のウオーキングをはじめ、山登りやハイキングなど体を動かすことが大好きです。

この植柳小学校は、地域・保護者の皆様にしっかりと支えられて、教育活動が進められています。この歴史と伝統ある学校に勤められることに喜びと責任を感じているところです。皆様

のご期待と信頼に応えられるよう、家庭・地域の大切な宝である子どもたちを大切に育てていきます。

さて、学習指導要領改訂と共に「熊本の学び」がスタートして六年が経ちました。これから時代はグローバル化や人口知能・A Iなどの技術革新が一段と加速し、一層予測困難になるとと言われています。このような時代の流れを読み、時代に順応して生きていける力を育むことが私たち教職員に求められています。

これらのこと念頭に入れ、一人一人が楽しく生き生きと学び、学校生活を送ることができるよう、家庭、地域との連携を大事にしながら植柳小の子どものために全力を尽くして参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

四年一組	池田光希
五年一組	豊田典子（八千把）
六年一組	高野亞祐美
六年二組	荒木藍結都
あすなろ一	谷口祐佳里（長洲）
二	山口猶之（龍峯）
理科專科	橋本昭一（代陽）
養護教諭	原直輝
事務職員	松野美津子
學校事務職員	平田修二郎
特別支援教育支援員	高岡梓（有佐）
中武浩美	
竹下凜（金剛）	
生徒指導支援員	丸目輝恵
校図書館指導員	学
早川訓子（代陽）	

業務支援員 白水里香（本校事務から）
施設用務員 大木芳嗣
PTA会計・購買 森崎由美子
☆村上暁子先生は8月から復帰予定です。